

令和6年度1学期献立作成討議会会議録

1 日時

令和5年12月15日（金）15:30～16:30

2 場所

東部学校給食センター

3 議題

(1) 令和5年度2学期の献立反省について

(2) 令和6年度1学期の献立案について

ア 献立一覧表

イ 平均栄養価

ウ 献立表下の文章

4 出席者

高田 尚美	(名古屋学芸大学准教授)
増田 榛菜	(秦梨小学校教諭 (給食主任))
青木 結唯	(美川中学校教諭 (給食主任))
小島 安也音	(六ツ美南部小学校教諭 (給食主任))
佐藤 真希	(六ツ美北中学校教諭 (給食主任))
平井 和美	(広幡小学校教諭 (給食主任))
森 裕美	(新香山中学校 (給食主任))
金子 寿美恵	(みあい特別支援学校教諭 (給食担当))
内藤 弓子	(みあい特別支援学校教諭 (養護教諭))
本多 克裕	(公益財団法人岡崎市学校給食協会理事長)
天野 綾香	(保護者 (学校給食センター運営委員会委員))
山内 瑠美	(保護者 (学校給食センター運営委員会委員))

5 事務局

大矢 美代子	(根石小学校栄養教諭)
松井 涼香	(男川小学校栄養教諭)
竹内 梨紗子	(岩津中学校栄養教諭)
梅村 綾子	(大樹寺小学校栄養教諭)
鈴木 ひび喜	(六ツ美中部小学校栄養教諭)
山本 弘子	(矢作北中学校栄養教諭)
大脇 瑛美	(矢作南小学校栄養教諭)
榊原 由実子	(福岡小学校栄養教諭)

金丸 裕美 (矢作南小学校栄養教諭)
伊藤 満 (公益財団法人岡崎市学校給食協会事務局長)
宮瀬 和之 (学校給食センター所長)
川合 弘晃 (学校給食センター所長代理)
林 裕美 (教育委員会事務局教育政策課給食施策係主査)

6 傍聴者
なし

7 議事の趣旨

(1) 令和5年度2学期の献立反省について

(出席者) 本校には食物アレルギーの児童が何名かいる。来年度からの木の
実の不用品目拡大対応はととてもありがたい。保護者からもそのような声をい
ただいている。

今年度、食缶のおかずの量が少ない日があった。子供がしっかり食べられる
よう、間違いのないようお願いしたい。

本校はクラスの人数が少ないので、ドレッシングの量が過剰になる。2学年
で1本のドレッシングを使用しているので、1本はそのまま返却している。可
能なら1本減らしてほしい。

(事務局) 物資管理をしている部署と検討する。

(出席者) 子供たちはアルファベットスープをととても喜んだ。面白味のある
給食で、生徒たちの間で話題になった。

牛乳パックが新しくなり、生徒たちはリサイクルのために頑張ってパック
を開いて洗っている。牛乳パックが、リサイクルされてどのようなものに再生
されるのかということが分かれば、もっとやる気になると思うので、情報があ
れば教えてほしい。

昨年度よりもご飯が余っている単純に「完食しましょう」という指導は少し
違うと思い、悩んでいる。

(事務局) ご飯の量については、残食の傾向を見るため、1学期は6年生の
分を減量していたが、2学期から従来量の量に戻した。全市でも残食調査を行っ
ていて、白ご飯が多く残るという課題がある。

一方でカレーや丼の日は残食が少ないという結果も出ている。ふりかけをつ
けたり、手作りのふりかけをつけたり、工夫している。

牛乳パックのリサイクルの成果としては、36人学級で1日実施すると、2ロ
ール相当のトイレットペーパーができるとリサイクル関連の資料にあった。回
収した後についての情報を学校に紹介していく。

(出席者) おからサラダは苦手かと思ったが、子供たちに人気だった。「おからっておいしいんだね」と話題になった。家で作らないものが出るのでありがたい。

中・高学年の先生から、ご飯の量が多いという声が上がっている。

厚焼き卵、オムレツは人気がない。渋い献立の日は、子どもの箸が進まない。人気がある献立の日とそうでない日の差がなくなるとよい。

(出席者) 11月の「ぎんなんのうま煮」は、ぎんなんを見た瞬間、「だめ」と言う子がいた。見た目ですぐ苦手と思う子が多い。どう伝えたらおいしく見えるのか、食べてみたいと思ってくれるのか考えている。

(出席者) ご飯が残る日とそうでない日がある。井の日は、ご飯が足りないほどよく食べる。メニューによってばらつきがある。

コーヒー牛乳の素(液状)は、新しい牛乳パックになって、どう使えばよいか戸惑う子がいた。

(事務局) コーヒー牛乳の素は、粉状のものも検討している。粉の方が使いやすいなら移行していく予定。

(出席者) 人気がないのは酢の物。ハニーレモンサラダは抵抗感が強いようである。

高野豆腐のおかずも人気がない。さけのおろし煮、さばのおかずは魚の身が固かった。

クラスでおかずを配る量が分かりにくいことがある。盛り付ける分量が分かるような写真があるとよい。

(事務局) 盛り付けの分量の参考になるような資料を検討する。

(出席者) レバーのおかずが食べやすい。高野豆腐のおかずは残食が多かった。

納豆はやめてほしいという声もあるが、普段、家で食べられないものを出してくれてありがたいという声もある。

(出席者) 給食が食べられない時は、本人の調子が悪いバロメーターになっている。

野菜が嫌いだが、夏野菜カレー、ビビンバ、もやしときゅうりの中華和えはおいしくて良く食べた。

小学校3年生なのでローマ字を習っているが、アルファベットスープは、自分の文字があったと喜んでいて。

新しい牛乳パックには慣れているようである。

(出席者) 子供は小学校2年生。クラス全体でも給食をしっかり食べられるようになっていて、残食ゼロの日が続いている。盛り上がって拍手したりしている様子を教えてくれた。

私の子供は渋いメニューが好き。クラスで人気がない納豆も年に1回の楽しみとしているようだ。渋いメニューの時にも先生の声掛けが大事だと思う。

(2) 令和6年度1学期の献立案について

ア 献立一覧表

(ア) 新献立

【4月分】

- ・けいちゃん

【5月分】

- ・ハスカップゼリー

【6月分】

- ・岡崎夏のポーク入りスープカレー
- ・あおさ入りくろむつフライ

【7月分】

- ・塩ラーメン
- ・星形ハンバーグ（西南のみ）

（出席者）星型ハンバーグにソースは付くのか。

（事務局）付かない。

（出席者）付けた方が食が進むと思う。

（事務局）検討する。

(3) 献立表下の文章

【4月分】学校給食の紹介

【5月分】早寝早起きの大切さ

【6月分】食育月間

【7月分】スポーツの食事

意見なし

(以上)